

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	43	事業名	保育園給食巡回指導事業 (中事業名) 給食センター事務事業		担当課		給食センター		
					予算区分（款-項-目-中事業）		- 給食センター事務事業		
					決算書ページ		- ~ - 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	2	子どもが元気に育つまち					
		政策	3	子どもの健やかな成長を支える環境の整備					
		施策	(1)	子どもが主体的に学ぶ機会の創出					
	その他	開始年度	令和5年度						
		終了予定年度	令和10年度	<input type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働不可		
		根拠法令等							
		関連計画							
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)			
		【対象】 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数：      78クラス		【アクションプラン指標】 指導を行ったクラス数		園児が箸の持ち方を学んだり、給食に感謝を持って喫食することができるようになる。			
		【事業内容】 給食時間に管理栄養士が各園を訪問して、給食の状況把握や専門的立場からの助言指導を行うなど、各年齢や状況に適した食育を実施する。		【その他の指標】 —		(成果指標名)  指導を行ったクラス数			
				④最終成果 (大事業の将来像)					
				大事業共通 食材が大勢の人の手を経て食事になり、それを友達や先生といただくという体験をする。					

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 指導を行ったクラス数	クラス	基準値	93	目標値	93	78	78	78	78	
					目標値	78	実績	91					
		2			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始 の背景	市立保育園の園児の栄養改善及び健康の保持増進並びに保育士との連携を行うため、管理栄養士による巡回指導を行った。										
		各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	市立保育園の3歳以上の園児に対し、給食センターの調理についてや、スプーン・はしの持ち方等を給食センター所属の管理栄養士が直接指導を行った。 また、園児だけでなく、保育士に対しても同様の指導を行うことで連携が取れ、その後の園児に対する指導も保育士自らが行った。 また、目標が達成できなかった理由としては、訪問日時の調整が保育園と困難だったためである。				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標										
		指導を行ったクラス数		クラス	R4 年度		R5 年度		【現状】 R6 年度		R7 年度		R8 年度		
					75		93		93		78		78		
		成果達成状況					指標目標値の根拠								
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					R5年度及びR6年度は、前年度の実績に基づき目標値を設定していたが、R7年度からは東保育園のクラス数の減少に伴い、目標値の算出方法を改め3歳以上の園児のクラス数×3回を目標値とした。							
	評価の理由、分析														
	令和6年度は、対象クラス93クラスのうち、91クラスを巡回指導することができたためである。														
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由											
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		1クラスにつき年3回の指導でよいと保育園と調整を行ったため。（令和7年度は全26クラスのため）										
		改善ポイント													
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）															
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度				
1	年長クラスへの巡回指導の改善	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	食事マナーに関する指導を追加で行うことを検討する。												
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			0	0	0	0	0	
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	0	0
						(内 国費)	0	0	0	0	0
						(内 県費)	0	0	0	0	0
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0
						(内 その他)	0	0	0	0	0
					一般財源	0	0	0	0	0	
		積算額			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						